

J A山武郡市作柄調査報告（5月号）

報告日:平成30年5月10日(毎月10日発行)
報告者:販売開発部 営農振興課 小柳

【H30年産 夏ネギ】

【作柄調査(さんむ中央C管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2018/5/9
天気	曇り
品種	春扇
播種日	10/13
定植日	12/18
2条トンネル栽培。前半の生育は進んだが年明け以降乾燥気味で停滞、春先からの気温上昇により、平年よりも1週間ほど早く仕上がっている。	

【作柄調査(さんむ中央C管内)】



調査地区	蓮沼
調査日時	2018/5/9
天気	曇り
品種	夏扇4号
播種日	12月中旬
定植日	3月中旬
露地作型。定植後気温も高く初期生育は順調に推移している。7月中旬の収穫を見込んでいる。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	4月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
さんむ中央		7.7	63	47,200	—	#VALUE!	春扇 初夏扇 羽緑 他	
やさいの里	第三	5.5	46	35,232	—	#VALUE!		
	大総	1.4	7	8,183	—	#VALUE!		
東金KC		0.2	2	460	—	#VALUE!		
大網KC		4.2	5	11,000	—	#VALUE!		4月30日
合計 (前年比)		18.9 (97%)	123 (94%)	102,075 (97%)	—	—		

《JA山武郡市管内の作柄状況》

5月上旬現在、春ネギの出荷がJA全体で3,500ケース程あります。各地で抽苔した圃場も見られますが、堅調な相場や作業全体が遅れ気味であったことから、今後もだらだらと出荷は続く見通しです。

夏ネギは大網地区で4/30から2条トンネル作が出荷開始となりました。昨年12月の定植時期は低温が続き1~2週間の植え付け差が初期生育の進み具合に影響しました。年明け3月以降は比較的気温の高い日が多く、生育は前進傾向でしたが、降雨が少ない期間もあり平年並み~やや前進傾向の作柄とみています。2条トンネルの作付は毎年微増しており、5月中旬以降出荷可能な圃場が増えてくる見込みです。春ネギとの作業が重なる方もいますが、3年目となるプレミアム夏ネギの普及拡大に向け、適期での収穫開始を周知していきます。病害虫の発生状況は、3月下旬以降べと病が多発しており、夏ネギでの被害拡大が懸念されています。定期的な防除を併せて周知していきます。